

○コシヒカリの1回目の穂肥時期は平年より早まる見込みです。必ず生育診断を行い、慎重に施用を判断しましょう。

○早生品種は2回目の穂肥時期です。後期栄養の維持のため、確実に施用しましょう。

○葉色が全体に濃い状況です。稲の生育状況を確認し1回目の穂肥量を調整しましょう。

○梅雨入り以降、葉いもちが発生しやすい状況が続いています。ほ場をよく見回り、発生がみられたら防除を行いましょう。

1 現在の生育状況 (6月30日データ)

(調査地区平均)

| | 草丈 (cm) | | 茎数 (本/m ²) | | 葉数 (葉) | | 葉色 (SPAD) | |
|-------|---------|---------------|------------------------|---------------|--------|---------------|-----------|----------------|
| | 本年 | 指標値比 (指標値) | 本年 | 指標値比 (指標値) | 本年 | 指標値差 (指標値) | 本年 | 指標値差 (指標値) |
| コシヒカリ | 56 | 104% (54) | 437 | 91% (480) | 9.8 | 0.0 (9.8) | 36.8 | -1.2 (38.0) |
| こしいぶき | 61 | 115% (53) | 493 | 95% (520) | 9.8 | -0.1 (9.9) | 38.1 | -1.9 (40.0) |
| 新之助 | 53 | 133% (40) | 387 | 68% (570) | 10.0 | 0.0 (10.0) | 42.6 | 6.6 (36.0) |

- ・コシヒカリ：草丈「並」 茎数「やや少」 葉数「並」 葉色「やや淡」
- ・こしいぶき：草丈「長い」 茎数「やや少」 葉数「並」 葉色「やや淡」
- ・新之助：草丈「長い」 茎数「少」 葉数「並」 葉色「濃い」

・中干しは出穂1か月前までに終了しましょう。幼穂の伸長には水が必要です。間断かん水に移行し、うわ根を健全に維持しましょう。

2 幼穂形成期及び出穂期予想と穂肥施用時期の目安 (6月24日現在)

| 品種名 | 田植日 (例) | 予想 出穂日 | 穂肥1回目 | | 穂肥2回目 | |
|-------|------------|-----------|-------|-------|-------|-------|
| | | | 出穂前日数 | 施用時期 | 出穂前日数 | 施用時期 |
| こしいぶき | 5月5日 | 7月25日 | 23 | 7月2日 | 14 | 7月11日 |
| コシヒカリ | 5月10日 | 8月3日 | 18 | 7月16日 | 10 | 7月24日 |
| 新之助 | 5月13日 | 8月10日 | 18 | 7月23日 | 10 | 7月31日 |

・分施の場合は、必ず幼穂長を確認し施用時期に遅れないように湛水して穂肥を施用しましょう。

・2回目の穂肥は、後期栄養を維持し、品質低下を回避するために必ず施用しましょう。

3 穂肥施用量の目安

| 品 種 | 資材例 (窒素成分) | 1回目 (kg/10a) | 2回目 (kg/10a) |
|-------|----------------------|-------------------------|-------------------------|
| こしいぶき | 穂肥 520号 (15%) | 10 (N 1.5) | 13 (N 2.0) |
| コシヒカリ | 越後の輝き有機50穂肥 (12%) | 8 ~ 12 (N 1.0 ~ 1.5) | 8 ~ 16 (N 1.0 ~ 2.0) |
| 新之助 | 越後の輝き有機50穂肥 (12%) | 4 ~ 12 (N 0.5 ~ 1.5) | 4 ~ 12 (N 0.5 ~ 1.5) |

◎ 基肥一発体系は必ず1回目穂肥時期に稲姿を確認し、目安以下の葉色にさめた場合は、基肥一発体系であっても穂肥施用を検討しましょう。

4 生育診断

【幼穂長と出穂前日数の目安】

| | | | | | |
|----------|-----|---------|---------|-------|--------|
| 出穂前日数 | 23日 | 20日 | 18日 | 12日 | 10日 |
| 幼穂長 (cm) | 0.1 | 0.2~0.4 | 0.5~1.0 | 4 ~ 6 | 8 ~ 11 |

〈幼穂長の確認方法〉

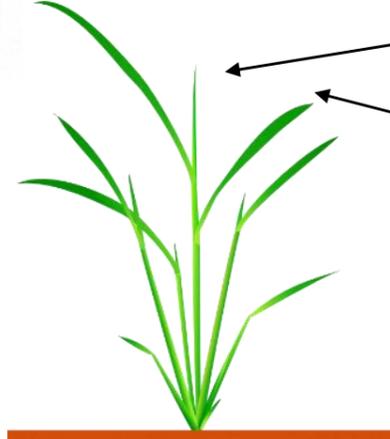


【ポイント】

・生育診断をして穂肥量を調整しましょう！



ほ場内の平均的な株を測定



現在伸びている葉

その2枚下の葉

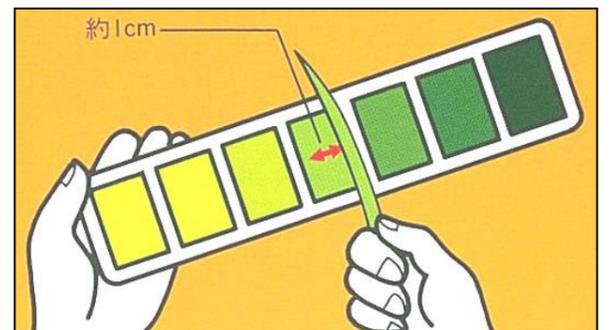
葉色カラスケール (SPAD) で確認

1回目の穂肥時期は、籾数が確保される時期ですが同時に下位節間の伸長する時期でもあります。

コシヒカリは倒伏しやすい品種のため、必ず生育診断をして穂肥量を調整しましょう。

【生育診断方法】

- ① 草丈を測定しましょう
- ② 葉色を測定しましょう (右図参照)



【コシヒカリ1回目穂肥施用の目安】

出穂 20 日前 (幼穂長 0.4cm 時) の草丈と葉色診断結果により判断

| SPAD | | 31未満 | 31~35 | 35以上 |
|---------|-------|-------|---------|-------|
| カラスケール | | 3.5未満 | 3.5~4.0 | 4.0以上 |
| 草丈 (cm) | 70未満 | ● | ○ | △ |
| | 70~75 | ○ | ○ | △ |
| | 76以上 | △ | △ | × |

【左表の見方】

- → 高温・少雨が予想される場合は遅れないように注意
- → N成分で 1.0~1.5kg/10a 程度散布
- △ → 散布時期を遅らせる、もしくは量を減らす
- × → 1回目は散布しない

○の稲姿であれば理想的な生育です！

5 今後の水管理

肥料吸収を促進するために、徐々に飽水管理に移行しましょう。

飽水管理：水尻を止水し、自然減水で田面の水がなくなり、溝や足跡の底に水が溜まっている箇所が見られるようになったら灌水をする管理方法。

※高温時に水を溜めたままにすると田面の水が熱くなり稲体に悪影響を及ぼすので、できる範囲で水を好感しましょう。



〈足跡に水が溜まっている状態〉

◎ SNS・メールで情報提供しています！

〈JA えちご中越柏崎地域営農情報〉



アカウント ID : @882qbimy



〈柏崎農業普及指導センター 稲作メールマガジン〉



ngt111840@pref.niigata.lg.jp

- こちらのアドレスに、
- ①件名は「稲作メールマガジン申込」
 - ②本文に「氏名」、「電話番号」を記入の上、送信してください。

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、新潟県農業共済組合中越支所、えちご中越農業協同組合、柏崎土地改良区
柏崎農業普及指導センター (新潟県柏崎地域振興局農業振興部)

【お問い合わせ先】

全地区共通

柏崎農業普及指導センター 21-6263
JA えちご中越柏崎地区センター
農政企画課 21-0220

東部田尻・西中通・高柳

かしわざき営農センター 35-8188

南部高田・中央柏崎地区

かしわざき南部営農センター 41-6087

刈羽・西山地区

かしわざき北部営農センター 45-2258